

『子どもがかわる 先生がかわる 親がかわる 教育で使える支援』

～ 応用行動分析的アプローチの活用 ～

● 基調講演 ●

井澤 信三 氏 (兵庫教育大学大学院 臨床・健康教育学系 准教授)

● パネルディスカッション ●

コーディネーター 有賀 やよい 氏 (精神科医、本校校医)

コメンテーター 井澤 信三 氏

今田 三保 氏 (京都府総合教育センター
特別支援教育部 研究主事兼指導主事)

河野 照正 氏 (地域福祉支援センター
障害児(者)地域療育支援センター ういる
コーディネーター)

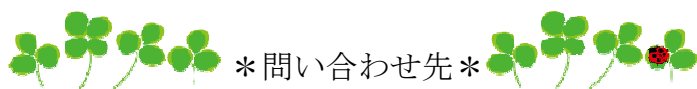
講演をしていただく井澤先生は、発達障害のある人やその関係者に対する応用行動分析学に基づいた教育的支援のあり方について研究されています。学校訪問型・家庭訪問型の教育支援、教育相談も積極的に行っておられます。今回は、具体的事例を交えて講演をしていただきます。

その後、本校の実践も織り交ぜながら、参加していただいた先生方とともに、自尊感情や自己肯定感を高めるための支援について、考えていきたいと思います。

是非、ご参加ください。

日時：平成21年7月31日(金)
13時30分～16時45分
13時 受付

会場：文化パーク城陽
ふれあいホール



* 問い合わせ先 *

〒610-0113 京都府城陽市中芦原1-4
TEL 0774(53-7100) FAX 0774(53-4044)

地域支援センター長 副校長 高田 幸二

申込締め切り：7月17日(金)

文化パーク城陽へのアクセス

〈近鉄京都線〉

寺田駅下車
東出口より南へ450m

〈JR奈良線〉

城陽駅から南西へ
1300m

〈駐車場〉約300台収容（有料）

